

9月定例会 一般質問要旨



子ども虐待防止について



日本共産党 石井 ひろみつ

議員 児童虐待防止には、子どもの頃からの教育が重要と考えますが、本市の小・中学校における人権教育について伺います。

教育部長 本市では、人権教育の充実を重点項目の一つに位置付け、全ての教育活動を通して、推進を図っています。

議員 虐待防止の取り組みや、虐待を受けた子どもへの対応など、学校教育の中で実施している施策を伺います。

教育部長 各学校では、保護者や地域への啓発活動を継続して行っています。また、就学時健康診断の際には、保護者に対し、虐待防止に関する講話を実施しています。さらに、要保護児童対策地域協議会では、虐待が心配される児童の情報を共有し、連携して対応しており、今後もこれらの取り組みを充実させていきたいと思っています。また、虐待を受けた子どもに対しては、スクールカウンセラーにより心のケアを図るとともに、児童相談所と連携し、対応に当たっています。

議員 児童生徒が自ら助けを求められるよう、児童相談所のダイヤル189や、24時間子供SOSダイヤルなどの周知が重要であると考えます。また、虐待を受けた子どもを支援する施設や、虐待を受けた子どもを支援する施設を設けることも必要であると考えますが、教育長の所見を伺います。



教育部長 相談窓口の周知徹底を図っていききたいと思います。また、虐待を受けた経験のある人による講演会の実施についても、研究していききたいと思います。

■その他の質問

・障がい者、要介護認定者等の交通費助成等について



市立太田中学校での男女別定員の導入について



日本共産党 水野 正己

議員 市立太田中学校の男女別定員制導入は、ジェンダー平等に逆行するものであると考えますが、所見を伺います。

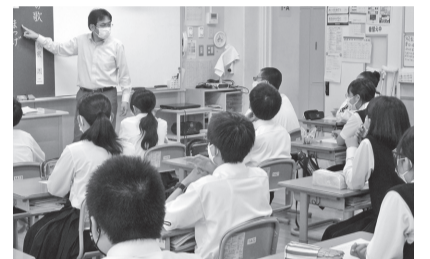
教育部長 市立太田中学校では、学校教育の中で、性差の理解や異性を尊重する態度を育み、性的少数者の人権を保障する教育を大切にしており、ジェンダー平等に逆行しているとは考えていません。

議員 過去3年間の入学試験の平均点は、女子が男子より高く、男女別定員制の導入により、男子より高い得点の女子が不合格となる可能性があります。それでも男女別定員制を導入しなければならない、具体的な根拠について伺います。

教育部長 多様な価値観に触れる機会が増え、豊かな心を培うことができるため、高い教育的価値があると考えています。

議員 多様な価値観に触れる機会のためなら、男子よりも高い得点で不合格となる女子が生じて良いと、つまりジェンダー平等に逆行しても良いと考えていることになりませんが、所見を伺います。

教育部長 すでに入学選抜実施要項を周知しており、受験者の不安を増大させないためにも、男女別の定員数について、丁寧に説明していきたいと思っています。



議員 男女別定員制について、私は導入すべきではないと考えます。今からでも撤回する考えはないか伺います。

教育部長 男女同数とすることで豊かな心を育むこと、子どもたちのために特色ある教育を進めることが大切であると考えており、中止の考えはありません。

■その他の質問

・分散登校・少人数学級の拡大について
・市単独予算を使つての新型コロナウイルス感染症防止対策について



本市の電子システムの現状について



創政クラブ 矢部 伸幸

議員 本市におけるスポーツ施設の予約方法について伺います。

文化スポーツ部長 公共施設予約システム「e-Pares」にて、事前に登録した利用者はインターネットで予約ができます。直接窓口や電話でも予約を受け付けています。



議員 施設の使用確認方法について伺います。

文化スポーツ部長 有料施設は使用料の徴収時に確認ができますが、無料施設は確認が取れません。予約が埋まっているのに使用されていないこともあります。

議員 予約者が施設の使用時にLINEで位置情報を送信し、確認ができるシステムの導入により、無断キャンセルを減らせ

ると考えますが、所見を伺います。

文化スポーツ部長 経費もかかりますので、今後研究したいと考えます。

議員 本市の火葬場の現状について伺います。

市民生活部長 昨年10月1日に太田市、千代田町、大泉町、邑楽町の一市三町の広域で、新斎場を整備することが決まりました。今年度から新斎場の建設に先立つ基本計画の策定を進めています。

議員 間違いがあってはならない火葬の予約について、新斎場整備と併せて電子システムの導入を早期に検討すべきと考えますが、所見を伺います。

市長 ミスのないよう厳重に注意すべきです。ただ、電子システムがあれば24時間誰でも確認ができますので、新斎場整備の中で取り入れられるよう検討していきたいと考えます。

■その他の質問

・本市の東京オリンピック・パラリンピックを生かした政策について

委員会では

次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■太田市個人情報保護条例の一部改正について

問 条例改正に至った経緯を伺います。

答 本市においては、番号法で規定する事務以外に、独自で条例に規定した特定個人情報に係る事務の取り扱いがないものの、近隣において独自の事務を行っている自治体もあることから、今後の自治体間でのやり取りに対応していくため、国の規定に合わせて追加することとしました。

問 本市独自で個人情報保護の強化を図ることについて伺います。

答 十分に検討し、対応したいと考えます。
審査結果 原案可決

■財産の減額貸付について(旧太田市立太田東小学校)

問 当該建物の現状と今後の敷地利用について伺います。

答 建物を含めた敷地全体が市の行政財産となっており、本案の貸付対象である校舎と給食室を除き、今後は太田行政センターで所管し、地域住民の活動拠点として利用される予定です。貸付対象である校舎と給食室は建築後40年が経過しており、耐用年数に到達するまで、残り20年間の使用が可能で

問 経営状況を勘案した貸付料見直しと見直し基準設定について所見を伺います。

答 1年目は40人の生徒で開校し、定員